

<p>a 学校教育目標</p>	<p>郷土を愛し、 自らの役割を見つけ、 全力で伸びようとする児童の育成</p>	<p>b 経営理念 ミッション・ビジョン</p>	<p>【ミッション】(自校の使命)「知・徳・体」の基礎基本を身につけ、郷土の発展を願う児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像)・児童の主体的に学ぶ力を育成し、基礎学力を定着をさせる学校 ・自己を愛し、健康でたくましく活動する児童を育成する学校 ・郷土のよさと課題を知り、その発展のために、地域を支え得る人材を育てる学校</p>
-----------------	--	------------------------------	---

評価計画					自己評価					改善方策	学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	月	月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント
					h 達成	h 達成					イ	ロ	ハ	
確かな学力の向上	課題発見・解決学習に必要な力を高める学校	1 児童につけたい力を分析・整理する。 2 総合的な学習の時間におけるプロジェクト型学習の単元を開発する。 3 導入時に学習のねらいと見通しを児童に持たせる。 4 単元終了後にチェックシートで振り返りを行う。	・つけたい力の系統表が作成できたか。 ・単元を各学級1単元以上開発・実施できたか。 ・各手立てが有効に作用したか。	・系統表完成 ・中高学年、各1単元実施 ・チェックシートの全項目の50%以上で有効										
	既習事項を学習や生活に生かす学校	1 「漢検」受検経験を生かした漢字学習を展開する。 2 既習事項を踏まえた学習活動の設定を図る(国算理)。	・漢字テスト(単元末、学期末等)の正答率95%以上 ・既習事項を踏まえて学習を行った授業の割合	80% 全単元の70%										
豊かな心と健やかな体の育成	他者の良さや頑張りに気づき、学び合う雰囲気形成(継続)	1 各自の得意なこと、上手なことを推薦し合い、「〇〇マイスター」として認定し、廊下へ掲示する。	・他者の頑張りに気づき、推薦できる児童の割合 ・他者の頑張りに学び、自らの取組に生かした児童の割合	達成児童100% 達成児童70%										
	自身の立てた目標に向けて、努力を惜しまない児童の育成(継続)	1 もっと成長したいと思わせる場の設定を工夫する。 2 目標と取組状況を見える化し、努力を称賛する。	1年間の目標を立て、継続的に努力した児童の割合(観察・アンケート)	達成児童80%										
信頼される学校	本校に対する住民等の関心の持続・向上	1 児童のメッセージ、学校生活の様子(写真)等をまとめた便りを作成し、配布・掲示する。 2 可能な範囲で、学校を公開する。	・「さぎっ子応援団」の新規登録・登録更新数	登録家庭・事業所数昨年度比±10%										
	佐木島の学校として地域住民の心の拠り所となり、必要とされる存在となる	1 緊急時を除き、勤務時間外の用務を設定しない。 2 勤務時間内に事務処理時間を確保する。 3 校務支援システムを効果的に活用する。 4 効率的な職務遂行を推進す	・個別の勤務時間外在校時数の積算	月30時間×実施済月数以下100%										

【j:自己評価 評価】
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達)

【l:学校関係者評価 評価】
イ:自己評価は適正である。ロ:自己評価は適正でない。